



Video Portal Reports の使用



有効化

Cisco DMS のソフトウェア フィーチャ モジュールの購入とライセンス取得は別途行います。各機能の使用に必要なライセンスの購入とインストールが完了するまで、どのユーザも機能を使用できません。また、完了した後も特権レベルの低いユーザは機能を使用できません。機能ライセンスの概要とインストール方法については、「Cisco DMS の機能とコンポーネントのライセンスの管理」(P.2-3) を参照してください。ライセンスとユーザ権限によって制限されている機能にアクセスする方法については、「DMS-Admin のユーザ ロールについて」(P.2-9) を参照してください。購入できるソフトウェア フィーチャ モジュールを確認するには、<http://www.cisco.com/go/dms> を参照してください。

Video Portal Reports ソフトウェアは Video Portal アプライアンスにプリインストールされています。このソフトウェアは、ページ ビュー数、ビデオ ストリーム数、正確なリファラー、1 日あたりの訪問者数の記録を保持します。

- [Page view]: 表示された情報を変更するが、ビデオ ストリームを再生したり、再生リストを変更しない Video Portal でのすべてのクリック。
- [Video stream]: Video Portal での [Play] ボタンのすべてのクリック。
- [Unique visitor]: 特定の日に使用されたブラウザのクッキー数。Video Portal をロードする各ブラウザは、追跡目的でブラウザ クッキーを受け取ります。特定の日にブラウザが Video Portal に接続すると、それがその日の一意の訪問者になります。ブラウザが 1 日に何回も再接続しても、Video Portal はそれをその日の 1 人の一意の訪問者としてカウントします。
- [Referrer]: ブラウザが Video Portal をロードする直前にブラウザ内でアクティブだったページの HTTP URL。

作業を開始する前に

- Video Portal Reports では、そのグラフにスケーラブルなベクトル グラフィックスが使用されています。Video Portal Reports については、Cisco.com の『Release Notes for Cisco Digital Media System 5.1.x』を参照してください。
- VOD およびライブ イベントの記録は、Video Portal で表示されるまで、レポートに含まれません。

手順

- ステップ 1** レポートを表示するには、ブラウザで <http://<Video Portal の IP アドレス>:8080/CvpMetrics/> をポイントします。
- ステップ 2** ユーザ認証が有効にされており、Video Portal Reports によってログインが求められたら、ログイン クレデンシャルを入力してログインします。



ヒント ログインクレデンシャルを正確に入力したにもかかわらず、エラーメッセージ「You entered an invalid username or password, or your password has expired. Please try again」が表示された場合、LDAP サーバの管理者に問い合わせることをお勧めします。Video Portal Reports ユーザアカウントは、LDAP ユーザアカウントから派生されることがあり、ログインするたびに、一意の動的に生成されたパスワードを使用する必要がある可能性があります。

ステップ 3 特定のタイプのレポートをロードするリンクをクリックします。多くの場合、「エクスポート」機能を使用して、表をスプレッドシートにエクスポートし、それをファイルに保存できます。多くのグラフで、グラフポイントの上にマウスを置くと、正確なカウントが表示されます。

[Site-Wide Traffic]	<p>次のいずれかになります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • [Summary]: ページビュー、訪問者、ビデオストリームを相互に関連付ける線グラフと表。 <ul style="list-style-type: none"> – [Page Views]: 日付とトラフィックレベルを関連付ける線グラフと表。 – [Unique Visitors]: 日付と訪問者数を関連付ける線グラフと表。 – [Video Streams]: 日付とストリーム数を関連付ける線グラフと表。 • [Referrers]: Video Portal をロードする直前に、ブラウザでアクティブだったページのすべての HTTP URL のリストで、各ページに表示されるブラウザ数によって並べ替えられています。ブラウザで対応するページを表示するには、URL をクリックします。 • [User System Info]: Video Portal を使用したときの特定のブラウザ、特定のオペレーティングシステム、および特定のプラグインを使用した訪問者数を示す棒グラフ。
[Per-Video Traffic]	<p>次のいずれかになります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • [Video Streams]: 日付とストリーム数を関連付ける線グラフと表。 • [Page Views]: 日付とトラフィックレベルを関連付ける線グラフと表。 • [More Info]: Video Portal の訪問者が [More Info] をクリックした回数。結果をフィルタ処理する特定のビデオストリームを指定できます。

ステップ 4 レポートに記述する日付の範囲を入力するか、選択します。

ステップ 5 [Go] をクリックします。